

忍路

教育目標

かしこく
やさしく
たくましく

令和6年2月1日

忍路中央小学校

忍路中学校



忍路小中 HP <https://www.otaru.ed.jp/osyoro-psjh/>

「備えあれば憂いなし」

校長 村中 寿幸

2024年という新しい年を迎えました。保護者や地域の皆様、今年もどうぞよろしく
お願いいたします。新学期が始まり、中学校の始業式で以下のことを話しました。

1月1日、夕方、近くの神社に家族、友人家族と初詣の列に並んでいるときに地震の揺れを感じました。京都府舞鶴市にも津波警報が発令されたという場内アナウンスを聞き、急いで帰宅し、テレビで石川県の大変な様子を知りました。多くの方が亡くなられ、未だ安否が分からない方もいるなどとても心配です。また、学校が避難所となり3学期がスタートできないなど高校受験、大学受験を控え大変なことになっています。遠い北海道からは、義援金を送ることと、被災された方が1日でも早く普段の生活の戻れることを願うばかりです。

みなさんの家庭では、地震で被災した場合の備えをしていますか。日本では1995年阪神淡路大震災（兵庫県南部地震）から、2024年能登半島沖地震までの約30年間で、人が亡くなるような大きな地震が9回起きています。単純に3年に1回の割合で、日本のどこかで大きな地震が起き、今回の能登半島沖地震のような被害が出ているのです。今、

- | | |
|------|------------------|
| 1995 | 阪神淡路大震災 |
| 2003 | 十勝沖地震 |
| 2004 | 新潟県中越地震 |
| 2007 | 能登半島沖地震、新潟県中越沖地震 |
| 2008 | 岩手・宮城内陸地震 |
| 2011 | 東日本大震災 |
| 2016 | 熊本地震 |
| 2018 | 北海道胆振東部地震 |

この瞬間に地震があり被災した場合どうしますか。電気や水道はストップします。北海道の寒さに耐えられますか。家族みんなが数日間耐えることのできる食料は自宅にありますか。そのような話を家族でするだけでも、防災への心構えや地震への備えになりますので、今日、自宅に帰ったら話をしてみてください。

本校の体育館は避難所となっています。しかし、2018年の胆振東部地震の経験を振り返りますと避難所の開設（潮見台小学校体育館の例）に半日を要し、そして、食料、水、毛布などの物資には限りがありました。また、9月上旬でしたが夜の体育館は肌寒く、眠ることは難しい状況でした。やはり、日本に住んでいる以上、地震への備えは自分たちで行う必要があります。「備えあれば憂いなし」のことわざのとおり、いざというときに備えて、あらかじめ準備をしておけば、事が起こっても心配することはありません。本当に、地震への備えについてご家族で話し合ってみてください。

小中PTAレク 実施しました

1月21日（日）、忍路小中PTAレクをおこない、多くの児童生徒がボウリングを楽しみました。当日は送迎や子どもの見守りなどで保護者の皆様にご協力をいただきました。令和6年度もPTA活動へのご支援よろしく願います。

小学校中学校 始業式

令和6年の年明け早々に能登半島地震や羽田での飛行機事故などがあり、被災された方々は大変な思いをされたことと思います。いまだ不便な思いをされている方がいらっしゃる中で、無事に始業式を迎えることができ、本当に幸せであると思います。

中学校の始業式では代表生徒が能登半島地震に触れ、一生懸命学校生活を送るという決意を述べていました。小学校の始業式では代表児童が、日常を送ることができる幸せと、災害への不安を発表していました。また、メジャーリーガーの大谷選手が全国の小学校へグローブを寄贈されたこと、大谷選手から子どもへのメッセージが校長より紹介されました。

3学期はスキー学習、卒業式等大きな行事があります。また新しい学校や学年に向けて準備をする大切な時期です。日常を大切に、1年間の学習のまとめをして欲しいです。



中学校 生活リズムチェック

冬休み後の生活週間確立を目的に、本校では生活リズムチェックを実施しています。子どもたちが目標を立て、1週間の生活をふりかえりながら過ごします。中学校の生活リズムチェックの結果では

- ・勉強した時間 30分未満・していない 33%
- ・本を読んだ時間 読まなかった 64%
- ・運動した時間 運動しなかった 44%
- ・テレビやゲーム 2時間以上 22%
- ・スマホの使用 2時間以上 19%

となりました。特に読書の習慣がない点が課題です。3学期は保護者向けに本を貸し出す取組を始めます。ぜひ、お子さんと一緒に読書をはじめてみませんか。

保護者向けの本の貸し出しについては図書日よりや案内文書をご確認ください。

忍路中央小学校150周年記念事業に向けて

1月29日(月)に第2回実行委員会をおこない、基本的な考えを確認しました。

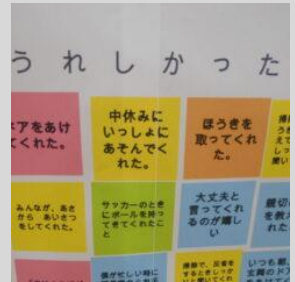
- ①児童・学校・保護者・同窓会員・地域の皆さんが150年を祝う1年とする。
- ②学校行事(運動会、小中発表会)に150周年の冠をつけ、地域学習発表会のなかで記念式典等の記念行事を設ける。

令和6年度から本格的な準備が始まりますので、ご協力をよろしくお願い致します。

いじめ防止キャンペーンの取組

本校ではいじめやネットトラブルの根絶を目指して『絆づくりメッセージコンクール』や『いじめ防止キャンペーン』など様々な取組を実施しています。小学校児童会や中学校の取組として、「学校の中でうれしかったこと」「誰かに伝えたい、ありがとう」を子どもたちが1人1台端末を活用して意見を交流し、まとめたものを全校へ周知するという取組をおこなっています。

まとめたメッセージやうれしかったことは体育館に掲示しています。小学生、中学生の意見をすぐに交流できる場所は、小中併置校である本校の良い点であると考えます。



小学校 集団下校訓練

1月の3連休に大雪となり、小樽市内の積雪が増え、市内では雪による事故も起きています。登下校の安全を確認するために、小学校で集団下校訓練をおこないました。教師から「交差点を通るときに注意することは?」「通学路で危ない場所は?」などが説明され、実際に集団下校しながら注意箇所を確認しました。

国道部分は歩道が確保されていますが、通学路では歩道がなく、車とすれ違うときに注意が必要な箇所がたくさんあります。集団下校訓練を通じて、子どもの安全意識が高まり、事故無く3学期を過ごして欲しいです。



臨時休校によるオンライン学習

悪天候のため、1月25日(木)は臨時休校となりましたが、1人1台端末を活用し、朝と帰りの会や学習課題の確認、オンライン授業などを実施しました。今後も端末の持ち帰りをすすめ、登校できないときの学習支援等に、学校全体で備えていきます。

